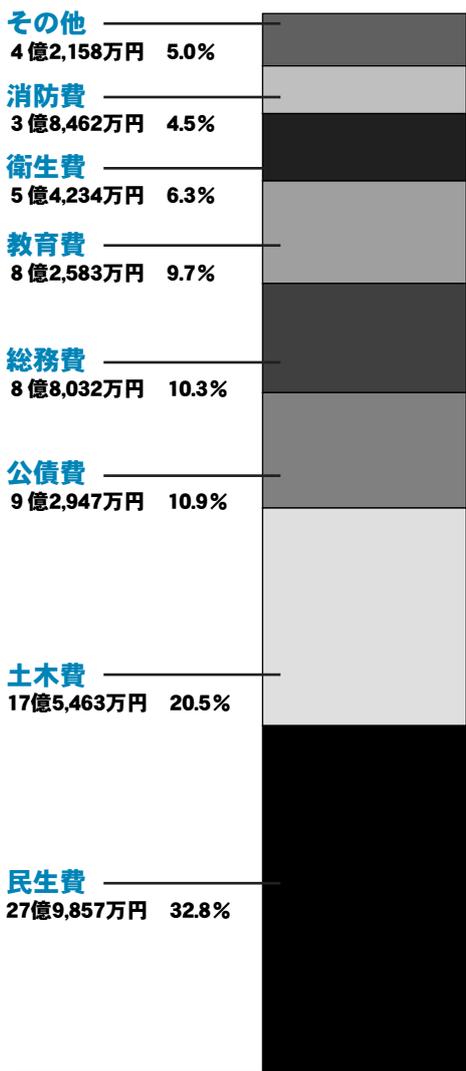


(平成17年3月31日の人口29,655人で算出)

7 消防費 12,970円  
8 その他 14,216円

災害対策のために



# 歳出

85億3,736万円

(前年比△11億9,458万円、△12.3%)

性質別に分類すると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が39.6%、投資的経費（普通建設事業費）が26.2%、その他の経費が34.2%となっています。

# 平成16年度 海田町の 家計簿

## 健全な財政運営に努めました

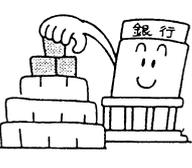
道路や、福祉・教育など町民生活に関わりの深い部分に使われる一般会計は

平成16年度は、緩やかな経済回復を反映して、海田町においても地方消費税交付金や法人町民税額が前年度を上回るなどの明るい話題もありましたが、国の三位一体の改革により普通交付税などが減少し、さらに全体の町税収入が平成10年度以降連続減少するなど、依然として厳しい財政状況でした。

こうした中で、平成16年8月に実施した住民投票により当面単独町制を維持していくことが決定し、単独町制として持続可能な財政の回復を図るために、一層の経費削減に取り組み、財源不足の補てんである基金の取り崩し額の抑制に努めました。そして、合併を前提とした事業を引き続き実施しながら、福祉施策や消防防災対策、学校教育環境の整備など、住民の皆さんに密着した事業の充実を図りました。

平成16年度の一般会計の決算額は、歳入が87億2,207万円、歳出が85億3,736万円で、平成15年度と比較すると、歳入が12億2,473万円（12.3%）、歳出が11億9,458万円（12.3%）それぞれ減少となっています。

# 町民一人当たりの一般会計支出額28万7,889円の使いみち

<b>1 民生費</b> 94,371円 生活の安定や福祉の向上に 	<b>2 土木費</b> 59,168円 道路、施設などをつくるために 	<b>3 公債費</b> 31,343円 町の借金の返済に 	<b>4 総務費</b> 29,685円 窓口サービスなどのために 	<b>5 教育費</b> 27,848円 学校教育・社会教育のために 	<b>6 衛生費</b> 18,288円 健康を守るためやごみ処理に 
--	--	--	---	---	---

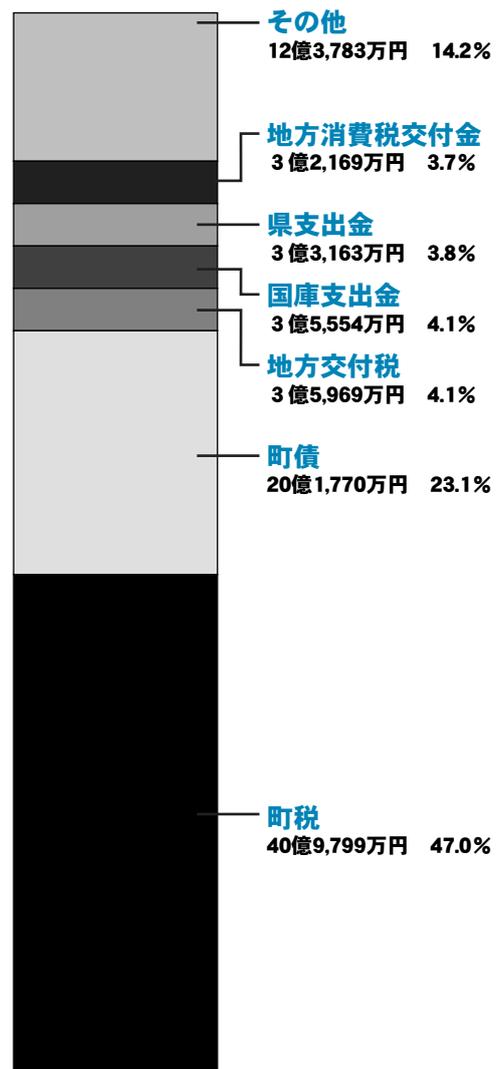


## 16年度はこんな事業をしました

▲町道2号線（日下橋北詰）交差点改良工事



福祉センターが完成しました（写真は平成17年度水中健康教室）



税町 収 税 内 訳 の	固定資産税	23億4,531万円
	町民税（含・法人町民税）	15億5,710万円
	町たばこ税	1億5,353万円
	軽自動車税	3,422万円
	入湯税	783万円
	合計	40億9,799万円

※入湯税は、環境衛生施設等の整備の費用に充てられています。

基金（積立金）の状況	15億9,223万円
------------	------------

町債（借入金）現在高	129億8,509万円
------------	-------------

### 特別会計・企業会計決算

会計名	歳入	歳出
公共下水道事業	18億4,523万円	17億8,846万円
国民健康保険	24億4,834万円	24億3,840万円
老人保健	21億5,841万円	22億 280万円
介護保険	10億6,488万円	10億5,485万円
水道事業	4億7,859万円	4億4,079万円

# 歳入

## 87億2,207万円

（前年比△12億2,473万円、△12.3%）

自主・依存で財源を分類すると、自主財源（町税・その他の一部）が歳入の56.6%を占め、前年度に比べ1.7ポイント増加しています。